

【住民参加企画】

まちのこえ

～広報広聴委員が聞く～



「ハーモニーを奏で続ける まくべつ混声合唱団」のみなさん

1986年、幕別町開基90周年を機に結成。今年32年目を迎えた「まくべつ混声合唱団」(団長 沖田道子さん)。幕別町百年記念ホールのこけら落とし公演「カルメン」では、合唱団の中心となりホールの完成を祝ったほか、数々の公演に出演。コンクールでの受賞経験もあるそうです。現在は、30～70歳代の男女34名が所属。毎週木曜日の午後7時から9時過ぎまで、札内コミュニティプラザでの練習を重ねられています。「団員の出席率が高いのが自慢の一つです!」と語られた通り、この日も30名ほどの方が参加されておりました。

◆団員の皆さんの声

- ・合唱経験がない私でも楽しめる。まとまりや達成感が感じられる。
- ・子供が社会人になったのを機に入りました。
- ・指揮者の先生の話が面白いのも魅力!
- ・いろいろな方と知り合うことができ、共通の話で盛り上がる。
- ・大きな声を出せること。そしてハーモニーが揃う楽しさ、さらに懇親会が楽しい!
- ・ステージに上がり、ライトを浴びるのが気持ちいい!
- ・生涯学習だなあと。いつまでたっても学ぶことは楽しい。



練習の様子(札内コミュニティプラザ)

常任指揮者の小林徹士(てつひと)さんのユーモアを交えた指導に、会場には笑顔があふれていました。主に、年2回の合唱祭、そして年1回の定期演奏会に向けて、1年間をかけて、つくり上げ磨き上げていくとのことでした。

～あとがき～

皆さんが生き生きとされている姿に、本当に感銘を受けました。まさに地域に根差した活動を継続されていることが素晴らしく感じます。皆さんの向上心はさらに高く「定期演奏会場に弓形になって歌えるような台が欲しい。」「若い方に入って欲しい。」との要望や思いなども語られておりました。取材へのご協力、本当にありがとうございました。(聞き手 荒貴賀 小田新紀)

編集後記

議会の委員会構成は、2年ごとの改選のため、広報広聴委員会の構成メンバーが変わり、今号から新たにスタートいたしました。

町民の皆さまに、分かりやすく親しみやすい議会だよりを目指し、委員一同、努力してまいります。

ご意見やご要望がございましたらお気軽にお寄せいただきますようお願いいたします。

そして、今号に日程を掲載しました『議会報告会』を今年も開催いたします。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

小島智恵

議会広報広聴委員会

委員長 小島智恵 副委員長 寺林俊幸

委員 荒貴賀 小田新紀 内山美穂子 若山和幸

小川純文 野原恵子 谷口和弥

議会を傍聴して

札内桜町 ニツ山 智

6月21日に行われた町議会の一般質問を初めて傍聴しました。これまでは自宅で「議会だより」を読んで、議場の様子を想像していましたが、実際のやりとりの場面を見てから、来て良かったと思いました。それは、質問する議員



がどれだけ丹念に調べて質問しているのか、それに対して、理事者側がどれだけ真摯に答弁しているのか、生の声を通して、力量や思いを推し量ることができたからです。議会は、いま町の課題がどこにあるのかすぐ分かる所であり、敷居の高い所でもない。人任せにする所でもない。人を見る面白い所であった。

〇お知らせ

図書館で会議録の閲覧ができますので、ご利用ください。